

令和6年度 京都市ソフトテニス連盟 事業方針

1 生涯スポーツ関係

- ・第 36 回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取 2024)予選会、京都市民参加スポーツ競技大会等各種大会を開催し、京都市民のソフトテニスの振興を図る。
- ・第 36 回全国健康福祉祭とっとり大会(ねんりんピックはばたけ鳥取 2024)における上位入賞を目指す。

2 競技スポーツ関係

- ・京都府ソフトテニス連盟と連携し、全国大会等での好成績を目指す。
- ・京都市ソフトテニス選手権大会を開催する。
- ・第 20 回都市間交流スポーツ京都大会を開催し、大会の成功を目指すとともに男女優勝を目指す。
- ・第 47 回京都府民総合体育大会の優勝を目指す。

3 普及活動

- ・京都市民参加スポーツ競技大会等を通じ、ソフトテニス愛好者の拡大を図る。
- ・ジュニア層の育成及びシニア層の活動を促進するため、ソフトテニス教室の再開に向けた検討を進める。
- ・より多くのソフトテニス愛好者の参加を目指し、令和4年度に創設した京都市民参加スポーツ競技大会・団体対抗戦の定着を図る。

4 財政基盤の確立

- ・京都府ソフトテニス連盟と連携し、健全な財政状況を確保するための検討を進める。
- ・安定的な収入を確保するため、大会参加者の増加を目指す。

5 その他

- ・中学校における部活動の地域への移行の動向を注視するとともに、各種指導者育成プログラムへ積極的に参加する。
- ・ホームページの掲載内容を更に充実する。
- ・広報活動を充実させ、各大会における参加者の増加を目指す。
- ・安定的かつ継続的な組織運営を充実し、理事担務能力の向上を図る。